

深川でタイムトラベル～ 深川不動の護摩祈祷と深川江戸資料館見学

2021年10月21日（木）JGA 第一支部交流会 終了報告 第一支部運営委員会

2021年10月21日、第一支部交流会「深川でタイムトラベル～深川不動の護摩祈祷と深川江戸資料館見学」を実施いたしました。25名（会員22名、非会員1名、委員2名）の参加者を得て、素晴らしい秋空の下、久しぶりの街歩きを存分に楽しむことができました。



行程は、10:15 門前仲町駅を出発し、富岡八幡宮を経由して、深川不動堂、そして深川江戸資料館見学後、14:00 資料館前で解散。皆様のご協力を得て、予定通りにすすみました。

まず、富岡八幡宮前で記念写真をパチリ！皆さん、晴れやかな笑顔です。鳥居をくぐ

ると、阿久津ガイドが古地図を示しながら「深川」を熱く語ります。交流会と銘打った集まりでしたが、皆さん、ガイド魂がうずくのでしょうか、熱心にメモを取られていました。



次に、深川不動堂では信徒部の方のお導きで一同着席。静けさの中で、皆さんの胸の高鳴りが聞こえるようです。ご祈祷が始まると、皆さん、耳は太鼓を打つ音に開かれ、目は火の粉の先を追い、徐々に真言密教の世界へ。

深川不動堂の後は、深川江戸資料館に向かって散策開始。あちこちに隠れたおしゃれなショップやカフェを探して歩く「宝探し」の散歩です。

深川江戸資料館では、施設員の方から、概要をご説明いただいた後、3つのグループに分かれて、江戸時代末期の深川の町を散策。日が昇り日が暮れる、などの心憎い演出で、皆さん、あっという間に、江戸時代にタイムスリップされました。住人にも猫にも名前があり、「ここは三味線師匠のおしづさんのお宅です」とのボランティアガイドさん



のご説明に「きっと粋で綺麗なひとで、モテモテだったのでしょね」と参加者の方もノリノリです。「もっといたい！」という皆様の心の叫びを感じながら、交流会終了時刻となり、残念ながら、令和の時代に戻っていただきました。

久しぶりに実地研修の楽しさを感じながら交流した数時間は、ガイド仕事へ戻る準備にもなりました。



ご参加の皆様、ありがとうございました。